

成鶏更新・空舎延長事業における成鶏の出荷期間終了について

令和4年1月25日の鶏卵の標準取引価格(日毎)が160円/kgとなり、安定基準価格159円/kgを上回りましたので、前日の令和4年1月24日をもって成鶏更新・空舎延長事業の対象となる成鶏の出荷期間が終了となりましたので、お知らせします。

なお、上回った日の前日までに、食鳥処理を出荷計画申込書により食鳥処理場に申し込んでいる成鶏については、安定基準価格を上回った日(令和4年1月25日)から起算して30日後(令和4年2月23日)までに食鳥処理場にて食鳥処理されていることを条件とし、対象となります。

この事業に参加する加入生産者の方は、当協会へ出荷完了後30日までに事業参加兼交付申請書類等を提出いただくとともに、取組完了後は速やかに事業実施報告書類を作成の上、提出をお願いいたします。

なお、奨励金交付後、報告書類の審査及び現地確認において、60日以上空舎期間(※)や雛の再導入等の要件を満たしていない場合には、奨励金を返還いただくこととなりますので、十分にご留意ください。

(※) 空舎期間は、出荷の完了した日から「最初にひなを導入した日」をもって算定することに、令和2年度から変更しています。

《対象条件》

- 1月24日までに食鳥処理場へ『出荷計画申込書』により申し込んでいる
- 2月23日までに食鳥処理場にて食鳥処理が完了する

【日鶏協速報】 発行者：一般社団法人 日本養鶏協会

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目6番16号 馬事畜産会館内(5階)

TEL：(03)3297-5515 FAX：(03)3297-5519 発行日 2022年1月25日

編集・発行責任者：業務一部 野澤(info@jpa.or.jp)

